

亀池

(かめいけ)



全景



ため池の概要

ため池の所在地

和歌山県海南市

ため池の特徴

亀池は、紀州藩の命により、紀州流土木工法の始祖といわれる海南市出身の井沢弥惣兵衛翁が会所役人御頭となって設計し、1710年、連日600余人(延べ55,000人)を動員し、90日間で完成したと伝えられています。

築造時、亀の川の改修と併せて約4kmの導水路も建設され、現在も143haの農地を潤しています。

周辺には約4kmの遊歩道があり、2,000本の桜が植えられ、4月上旬にはその桜が咲き誇りさくらまつりが開催されます。

池には中島があり、紀州徳川家の別邸・双青閣が移築され、多目的広場の整備も行われています。

水と緑の景観がすばらしく、四季を通して憩いの場所として市民に親しまれています。

関連情報

海南市観光協会ホームページ

<http://www.kainankanko.com/wanpaku/w-kameike.html>